



特定非営利活動法人 山崎・谷戸の会
会報 第91号 2019年5月5日発行

本会は、鎌倉中央公園の貴重な谷戸景観と多彩な動植物を保全するため、市民活動を実践していたメンバーが中心となり、行政との協働で立ち上げたものです。



4/7 さといも予定地畝作り

たっぷりの堆肥と、かまどの灰をすき込んだ土が、植え付けを待っています。稲の苗と、いもや麦の畑を毎年入れ替えて、今年の実りを期待します。会員の若い仲間がまた増えました。楽しみです。

お知らせ

ホタルの紙芝居を読んでくださる ボランティアの方募集！



谷戸はみなさんの里山保全活動のおかげで、ホタルが生息しています。ホタルを観賞するためのマナーや、ホタルの生態を知っていただくために、手作りの紙芝居を上演しています。お友だちやご家族の方を誘って、紙芝居ボランティアに参加してみませんか。

日時：6/1・15・7/6・20 18:30～20:30

閉園時間帯につき駐車場は利用できません

集合場所：山崎口しいし前のベンチ

お申し込み＆お問い合わせは事務局まで
電話 or Fax or メールにて

総会 6/2(日)14時～

鎌倉中央公園 管理棟2階 研修室
懇親会(15時～16時)ご参加下さい。



ホタルの紙芝居ボランティア

谷戸の生きもの

～ シュレーゲルアオガエル ～ 谷戸へようこそ！



模様のない鮮やかな緑色で目の前後に帯状の模様があるニホンアマガエルとの識別は容易。鳴き声もアマガエルが「グェッ、グェッ・・・」に対し「キリリ、コロロ・・・」と聞こえる。普段は樹上生活だが、田んぼ作業が始まる4月になると田の畔に横穴を掘って泡状の卵塊を産む。孵ったオタマジャクシは稲とともに成長し、梅雨明け頃カエルとなって田んぼから山へ。山沿いの田んぼという昔ながらの環境が残っている山崎の谷戸を代表する生きものの一つと言える。写真はオタマジャクシからカエルになったばかりの若い個体。ちなみに「シュレーゲル」は江戸時代にシーボルトが持ち帰った標本を研究したオランダの学者の名前。

谷戸に来ている人ならこの場所がどこかすぐにわかるはず。“しいしい”の横を流れる小川は、しぼり水が集まって谷戸一番の水量だ。5月になると毎年ここではカワトンボが羽化し、繁殖活動を行っている。写真は縄張りを見張るオス。メスの羽はすべて透明だが、オスには透明と橙色の2型がある。今から30年ほど前に初めてこの谷戸で出会い、私が恋に落ちるきっかけとなったトンボ。以来トンボを求めて県内の池や川に通い詰めた。山崎の谷戸は訪れた回数も一番だが、これまでに25種類のトンボと出会えた。なお、最近のDNA解析の結果、カワトンボは2種類に分かれ、山崎の谷戸のは「アサヒナカワトンボ」になるようだ。

(たのくろまめお)

～ カワトンボ ～ ここが一番なんだよね



谷戸往来

鎌倉 FM ラジオ

「おはようかまくら・グリーン
ボイス」出演

山崎の谷戸でまきおこるほほえましいできごとや、身近な生態系の様子をお伝えしています。

第2火曜日 久保廣晃さん

「鎌倉の自然と山崎の谷戸」

第4火曜日 矢澤智美さん

「山崎の谷戸のほっとニュース」

ラジオ FM82.8MHz

インターネット

<https://www.jcbasimul.com/radio/768/>

オリエンテーション 4/14(日)

今年も新しい
会員さんをお迎
えして、賑やかに
開催できました。
お天気に恵まれ、
新緑とヤマザク
ラの美しい谷戸
を散策しました。



体験学習予定

深沢小学校5年 5/10、6/10

富士塚小学校5年 5/7、6/7

小坂小3年 教育支援教室ひだまり

各班のお知らせ

田んぼ班

今年は、昨年収穫した粃から種粃をとり、塩水選した種を蒔きました。6月の田植えに向けてカエルの鳴き声に励まされながら、田うない作業を進めています。今後は、くろつけ・しろかき作業と続きます。



 塩水選「うるちは卵が斜めに浮くぐらいの濃度が目安」



 4/7 薪割り作業

雑木林管理班

今年も予定の伐採木は半分程度で春を迎え、作業は薪割りを終えて竹林整備だけとなりました。これから暫くは田んぼの作業が中心ですが、合間には土手の草刈りも始まります。

畑班

春の谷戸まつり用に植えた大根が獣害にあい、また、にんじんの葉が摘み取るようにかじられたのはウサギの仕業のようです。寒冷紗を外したりつけたり、谷戸の畑作は見回りが欠かせません。

農芸班

梅の花を歌った「万葉集」が話題ですが、「枕草子」には梅干しを食べて酸っぱい顔をする女性がかかれているそうです。谷戸の塩分 20%仕上げの昔ながらの酸っぱくて美味しい梅干し作りから始動します。

植物育成班

ナガミノヒナゲシの種が落ちる前に除去していきます。植物の育成を妨げる成分を含んだ物質を根から出すため、ほかの植物に大きな影響を与えるおそれがあるからです。植物調査も引き続き行います。



 4/17 ナガミノヒナゲシ除去作業

自然遊び班

子ども（親子）参加で、農体験や昔あそびをしていきます。農作業のお手伝いも遊びの延長と楽しんで関わり、土や生きものに触れて、はだしで泥んこになり、五感で感じて過ごします。

生態系保全班

草原や湿地は生きものにとって大切な棲家です。状態により種類や数が変わります。モニタリングを継続することで、どんな状態が好ましいか見えてきます。データを基に保全の仕方を考えていきます。

5月

5日 (日) 田 田うない ☆
 6日 (月・祝) 田 畔草刈り・苗床草取り ♣
 8日 (水) 畑 畑の整備
 小麦の収穫 ☆
 生 初夏のチョウの調査 ♣
 11日 (土) 田 くろつけ
 12日 (日) 田 くろつけ
 自 里山探検隊
 15日 (水) 畑 大麦の刈り取り ♣
 さつまいも苗植え ☆
 19日 (日) 田 くろつけ ☆
 25日 (土) 田 しろかき
 26日 (日) 田 しろかき ☆
 畑 さつまいも苗植え ♣

☆ 谷戸塾 ♣ 里山一日体験 (要予約)
 ▶ 会員以外の方 参加費 500 円/組

夜の自然観察 18時半～20時半
 山崎口しいし前ベンチに集合
 班活動は、9時半に農家風休憩舎に集合

田：田んぼ班 畑：畑班 雑：雑木林管理班 農：農芸班
 自：自然遊び班 生：生態系保全班 植：植物育成班

6月

1日 (土) 田 田植え ♣
 生 夜の自然観察 ♣
 2日 (日) 田 田植え ☆
 総会 管理棟2階 14時～
 5日 (水) 農 梅干し作り (梅収穫・下漬け) ♣
 8日 (土) 田 苗取り・田植え・紐張り
 9日 (日) 田 田植え ♣
 畑 小麦の脱穀 ☆
 12日 (水) 畑 長ねぎの移植
 15日 (土) 生 夜の自然観察 ♣
 青空自主保育やんちゃお保全活動
 16日 (日) 田 田の草取り・補植
 畑 たのくろ豆の種蒔き ♣
 雑 土手の手入れ ♣
 自 こども里山一日体験「じゃがいも掘り」▶
 青空自主保育にここ会保全活動
 23日 (日) 田 田の草取り
 畑 じゃがいも掘り ♣
 雑 鎌を研いで草刈り ☆
 青空自主保育なかよし会保全活動
 30日 (日) 田 田の草取り・苗床片付け
 雑 土手の手入れ ☆

7月

3日 (水) 畑 落花生の種蒔き
 6日 (土) 生 夜の自然観察 ♣
 7日 (日) 田 田の草取り ☆
 雑 土手保全のための草刈り ♣
 自 里山探検隊
 10日 (水) 畑 さつまいものつる返し ☆
 14日 (日) 田 田の草取り ♣
 畑 さといもの草取り・土寄せ ♣
 雑 下草刈り ☆
 15日 (月・祝) 田 田の草取り
 17日 (水) 農 梅干し作り (赤じそ仕込み) ♣
 講座「谷戸の生きもの」 ☆
 20日 (土) 生 夜の自然観察 ♣
 21日 (日) 田 田の草取り ♣
 雑 土手の草刈り
 24日 (水) 畑 畑の整備
 25日 (木) 夏休み子ども里山体験
 28日 (日) 田 土手草刈り・田の草取り ☆
 雑 雑木林の下草刈り ♣
 31日 (水) 農 梅干し作り (天日干し) ♣

〒247-0066 鎌倉市山崎 1667 鎌倉中央公園管理事務所内

TEL/FAX 0467-47-1164 木曜を除く 10 時～16 時

ホームページ：http://yato-yamasaki.sakura.ne.jp

Eメールアドレス：ya-yato@arrow.ocn.ne.jp

● 次号 (会報92号) は、2019年7月に発行予定

